

## 令和4年度町長訓示

日時 令和4年4月1日 午前8時30分

場所 津幡町役場 201会議室

みなさんおはようございます。

うまく言ったもので、別れの3月、出会いの4月、昨日もこの場で同じことを言わせていただきましたが、昨日は退職者の皆さん方に辞令を交付させていただきました。昨日は、ご存じのとおり、一日雨模様でございました。まさに別れを惜しむ涙雨のようでした。一夜明けまして、今もご覧のように日が差しております。まさに新年度4月1日、新たな年度を迎える、そんなふさわしい天気には恵まれたと思っております。

まず、本日付けで採用されました新採職員の皆さん。おめでとうございますというべきなのかわかりませんが、とにかく頑張っていたきたいと思っております。一日も早くそれぞれの部、それぞれの課にありまして、戦力となるように努力をしていただきたいと思っておりますので、よろしく願いをいたします。

今、私どもの津幡町は、石川県内でも最も元気のある、そんな町のひとつでございます。来年春には待望の屋内温水プールも完成する予定でございます。町民の皆さん方の健康づくり、体力づくりに間違いなく寄与していただけると確信しております。既に令和3年度の補正予算で国交省のご理解をいただきまして、大変大きな予算をつけていただきました。令和4年度にもまたしっかりとした予算をいただき、来年春の完成に向けまして、私どもも努力していかなければならない、いい施設にするために努力をしていかなければならない、と思っております。

また、北中条、南中条地区には金沢星稜大学のスポーツキャンパスの造成工事が進んでおりますけれども、以前から地元の中条地区から要望いただいていた、南中条西交差点の改良についても、側道部の車両滞留や変則な形状であることから、交通事故対策を要望してまいりました。この改良につきましてもご理解をいただきまして、来年度予算で国交省から調査費がつきました。いよいよ事業が始まり、大変嬉しく思っております。金沢星稜大学のスポーツキャンパスが来るまでに立派な分かりやすい道路にしてもらわなければならないと思っておりますし、またバイパスから降りる道が大変狭くて、また渋滞もしております。これもこの調査費で検討され、何年後かには安全で立派な道路として生まれ変わるであろうと思っております。

さらには津幡駅の東口、私にとりましては、これからの新たな4年間でしっかりとした結論、結果を出したい、そんな事業でもございます。

さらには、津幡駅と倶利伽羅駅間の新駅設置、そして東荒屋地区の工場団地の造成、そんなことも考えると、いろんな事業がたくさんありますけども、いろんな事業をやることによって、元気な町津幡と言われるんであろうと思っております。

ただ、少しだけ残念なのは、時々町民の皆さん方から、「役場の職員があまり元気がない」というような声も聞かれます。もっともっと町長に対して、また副町長に対して、教育長に対しても強く意見を言えるくらいの、根性と気概を持って、この一年間仕事をしていただきたいな、と思っております。

今年一年、皆さん方のご健闘ご活躍を心からお祈りをさせていただきまして、年度当初にあたりましての挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく申し上げます。頑張ってください。